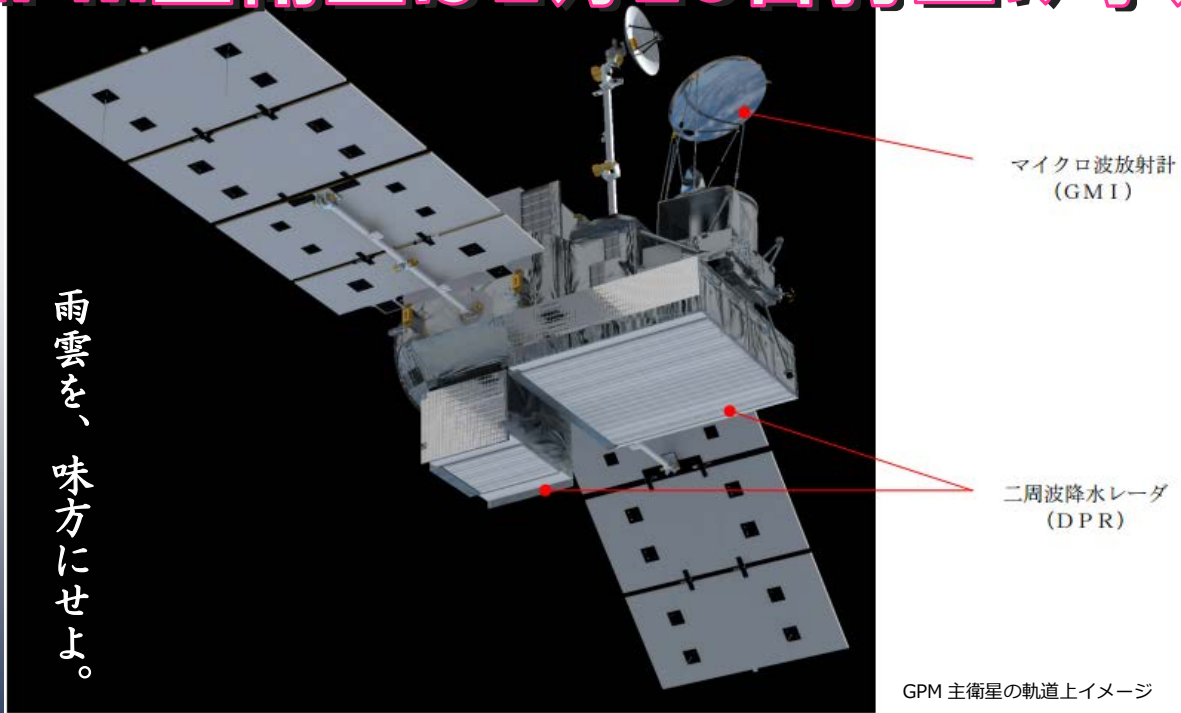


JAXAとNASAが共同開発の人工衛星、GPM主衛星は2月28日打上げ予定



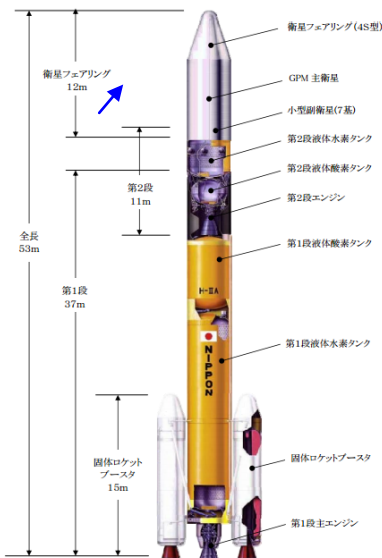
日本が開発した世界でただひとつの雨雲の様子をスキャンするレーダ、「DPR」を搭載

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は米国航空宇宙局 (NASA) と共同開発した人工衛星 GPM主衛星の打上げを、2月28日 (金) 午前3時7分～5時7分の間に行う予定、と発表しました。

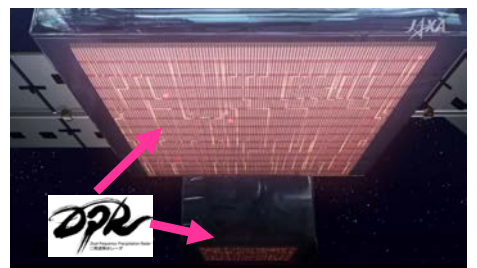
GPM計画はGPM主衛星と8機程度の衛星群 (コンステレーション) を組み合わせて、地球全体の雨の様子を高精度・高頻度で観測する国際協力ミッションです。GPM主衛星が打ち上げられることでGPM計画は本格的にスタートし、全地球規模での水資源管理や台風・洪水等の水災害の被害低減、天気予報の精度向上等、私たちの日常生活のあらゆる場面で役立てられます。

また、GPM主衛星に搭載される二周波降水レーダ「DPR」は、雨を三次元で精度よく観測することができる、日本が開発した最先端の観測装置です。

打ち上げは信頼と実績の H-IIA ロケット



H-IIAロケット23号機は、GPM主衛星、小型副衛星 (ピギーバック衛星) 7基を搭載し、種子島宇宙センター大型ロケット第1射点より打ち上げられる



DPR で雨の様子を立体的かつ高精度で観測
さらに詳しく知りたい方はこちら

GPM-DPRスペシャルサイト

http://www.satnavi.jaxa.jp/gpmdpr_special/index.html



ソフィア・シグラー (NASA) デス。
GPM/DPRの最新情報はスペシャルサイトを日々お知らせしていマス♪

Spacei 宇宙かわら版 2014年1月15日号

問い合わせ先: Spacei事務局 (一般財団法人日本宇宙フォーラム)

ホームページ: <http://www.spaceinfo.jp/> お問い合わせ: https://www.science-event.jp/event/spacei_contact/

※特に断りのない限り日付は日本時間です。画像の出典: JAXA

